

2022年度北海道社会福祉学会
学会創立60周年記念企画（研究大会・シンポジウム）

あらためて問う地域共生社会

基調講演

「意識の再構築と地域共生社会の問い直し
～『脱植民地化ソーシャルワーク』から～」

Vince Okada 氏（Hawaii Pacific university）

【講師紹介】

Vince Okada博士は、日本、ハワイ、アジア太平洋地域における多量性・社会福祉（well-being）・社会正義に焦点をあてコミュニティ開発に深くかかわり、青少年のリーダーシップ、国際教育、先住民族の知等の普及・拡大することを目指しています。



申込期限：12月7日(水)
参加料金：無 料

【お申し込み】

ご参加を希望の方は学会ホームページより事前にお申し込みください。

<タイムスケジュールは裏面をご参照下さい>



■全体タイムスケジュール

時間	プログラム
10:30-12:00	研究報告：個別自由発表（1演題 30分（発表20分+質疑10分）
12:00-13:00	休憩：昼食
13:00-13:40	ワークショップ（開催予定：詳細が決まり次第ホームページ等でご案内いたします） 講師：Vince Okada 氏（Hawaii Pacific university）
13:50 -14:20	北海道社会福祉学会 60年のあゆみ
14:30	学会シンポジウム開催にあたって（挨拶）会長
14:40-15:40	基調講演 「意識の再構築と地域共生社会の問い直し ～『脱植民地化ソーシャルワーク』から～」 講師：Vince Okada 氏（Hawaii Pacific university）
15:40-15:50	休憩
15:50-18:00	「あらためて問う地域共生社会」 話題提供者 ・地域福祉分野 忍 正人 氏（日本医療大学） ・障害福祉分野 田中耕一郎 氏（北星学園大学） ・福祉原論分野 伊藤新一郎 氏（北星学園大学） 司会 本学会会長 大友 芳恵 氏（北海道医療大学） 意見交換
18:00	閉会挨拶 研究担当理事

■参加にあたって

- ・お申し込み後、前日までに参加者へURLをメールにてお送りいたします。
- ・講演はZoomミーティングを使用します。パソコン、スマートフォン、タブレット等でご参加可能です。
- ・事前にZoomアプリをインストールいただいておりますと参加がスムーズになります。
- ・オンラインシステムの関係上、状況により参加数を制限させていただく場合がございます。

■自由研究発表

自由研究発表への申込資格は、日本社会福祉学会の会員ならびに北海道社会福祉学会のB会員であることが要件となります。ホームページよりお申し込みください。

発表申込期限：2022年12月5日（月）

お問い合わせ：研究担当 松岡 (matsuoka@hokusei.ac.jp)

